

シルバー かわごえ

第134号

令和5年(2023年)7月15日発行

公益社団法人

川越市シルバー人材センター

〒350-0824 川越市石原町2-33-13

TEL: 049 (222) 2075

FAX: 049 (222) 8973

URL: <https://webc.sjc.ne.jp/kawagoe/index>

Email: kawagoe@sjc.ne.jp



定時総会
職場めぐり
川越ぶらぶら歩き
アートギャラリー
同好会活動
元気でがんばってます

【写真：伊佐沼東岸花畑】
(撮影・忍滑谷 清)

第12回 定時総会を開催

第12回定時総会が、6月23日（金）午後1時からウェスタ川越大ホールにおいて、開催されました。

今回は新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことにより、4年ぶりに通常開催の運びとなりました。

齊藤理事の司会のもと、開会にあたり会員物故者に対して、出席者全員で黙とうをしました。

次いで、荻島理事長挨拶の後、当センターの「表彰規程」に基づき、発注者表彰15社に感謝状と記念品が贈られ、功労者及び特別表彰者35名の方に表彰状が授与されました。

続いて、来賓の川合善明川越市長、山木綾子市議会議長から祝辞をいただきました。

このあと、定款の定めに従い、定時総会の議長に山本理事が選出されました。

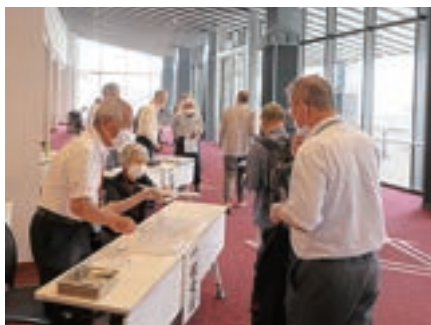


議長より会員数2,129名のうち総会出席者が218名、委任状1,600名で、総会成立との報告があり、議事に入りました。

報告事項（①監査報告、②令和4年度事業報告、③令和5年度事業計画及び収支予算）が報告され、引き続き、決議事項（①令和4年度貸借対照表及び

損益計算書【正味財産増減計算書】承認の件、②理事2名の専任の件、③監事1名の専任の件）の提案の後、質疑応答を経て、全ての議案は原案通り承認されました。

審議終了後、小室専務理事が閉会を宣言しました。



一般受付



発注者表彰



来賓祝辞（川合市長）

《主な質疑等》

Q ホームページを活用した会員個別専用ページの構築とその活用についての進捗は？

A 会員個別専用ページについては引き続き検討中です。就業情報や見やすさ等の改善を優先的に実施しています。

Q 観光ガイドなどの事業計画や実施方法に関して事務局が会員の意見を聞く機会を設けて欲しい。

A ご意見、ご要望については

センターへ積極的に相談に来ていただきたいと思えます。

Q 理事の自薦はあるか？ 報酬は？ もっと女性理事を増やしてはどうか？

A 理事の自薦は行っていません。報酬はセンターの役員報酬規定に則っています。女性理事は現在の会員の男女比率7：3に近い形で12名の会員理事のうち3名が女性です。上限はありませんので積極的に女性理事

の増員も検討しております。

その他 ご意見

「センターでは地区会議を開催し意見を聞く機会を設けており、私もその場で多くの発言をしてきました。会員の皆さんも是非参加してもらい、発言してもらうことが大切だと思いますし、センターとの意見交換の一番近い場所だと思います」という貴重な意見をいただきました。

【理事長挨拶】



理事長
荻島 徹夫

コロナウイルス感染症の影響もあって、過去3年間は規模を縮小しての開催でしたが、今年の総会は4年ぶりの通常開催となりました。

昨年度の事業においては、重点実施事業に基づいて活動してまいりましたが、会員在籍者は、前年度末と比べて58人減の2,148人、その平均年齢は74.6歳と0.3歳高齢化しました。この傾向は10年前から続いています。

さらに昨年度、高齢者雇用安定法の改正により「70歳までの継続雇用制度導入」が努力義務化されるなど、シルバー人材センターにとって、大変厳しい状況となり、その影響が出ております。そんな中ではありますが、当センターの女性会員の割合は30.4%と、県内のセンター平均を超えました。この達成は第4次中期5ヵ年計画の目標でもありました。

また、契約額ではコロナ禍の影響が弱まったことが大きな要因と考えられますが、請負事業では8億6,200万円と前年対比で6,200万円増、派遣事業では7,770万円と前年対比790万円増の結果を得ることができました。

これも会員皆様の誠実な就業の積み重ねと、川越市のご指導・ご支援をはじめ、市民の皆様並びに関係機関、事業所様のご理解とご協力によるものと深く感謝申し上げます。

当センターの事業活動を考えるとき、会員は組織の根幹であり、その拡大はセンターの最重要課題です。今年度は会員の拡大に向けて様々な取り組みを進めていく必要があると考えています。数年前より取り組んでいる「一人一声運動」や「会員紹介制度」など、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

今年の10月からインボイス制度が始まります。センターにとって厳しい環境が予測されますが、魅力あるセンターづくりを目指してまいりたいと考えております。

結びに、今後とも地域の方々の期待に応え、地域の維持、発展に貢献するシルバー人材センターを目指し、役職員ともども努力をしてまいります。ご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



質疑応答

役員一覧 (敬称略)

理事長	荻島 徹夫	現任
理事	齊藤 八重子 (福原地区)	現任
理事	浅川 規子 (東地区)	現任
理事	小室 利正 (西地区)	現任
理事	中村 功 (北・山田地区)	現任
理事	矢野 博幸 (南地区)	現任
理事	山本 勲 (芳野・古谷地区)	現任
理事	加賀谷 八重子 (名細地区)	現任
理事	小高 文雄 (南古谷地区)	現任
理事	芳賀 久 (大東地区)	現任
理事	小林 一英 (霞ヶ関地区)	現任
理事	浜松 眞 (高階地区)	現任
理事	佐藤 敦弘	現任
理事	新井 郁江	新任
理事	栗原 良則	新任
監事	西川 正純	現任
監事	犬竹 幸喜	新任

* ()内青文字は担当地区

新任役員 (敬称略)



■理事
新井 郁江



■理事
栗原 良則



■監事
犬竹 幸喜

退任役員 (敬称略)

今回、任期満了に伴い退任された役員は次の方々です。長い間お疲れさまでした。

- 鹿倉 隆
- 近藤 正広
- 坂口 純一

職場めぐり

今回訪問した職場は、埼玉県を中心に約180店舗のスーパーマーケットを展開する株式会社ヤオコーの市内4店舗と美術館です。これらの施設では、シルバー会員が「カート回収業務」「清掃業務」「植木水やり業務」「屋外清掃業務」に就いています。実際に働いている現場の声をご紹介しますため下記の3点について、それぞれお話を伺いました。

- Q ①今の仕事はどのような内容ですか？
 Q ②仕事をしていて、楽しいのはどんなことですか？
 Q ③仕事で、困ったことや苦勞したことがありますか？

YAOKO
MARKETPLACE

株式会社 ヤオコー
(Yaoko Co.Ltd)



本社
(サポートセンター)
川越駅西口

株式会社ヤオコーは、1890年に埼玉県比企郡小川町で青果店「八百幸商店」として創業し、1950年代にスーパーマーケットへ業態転換した老舗企業です。

埼玉県川越市に本社を置き、県内を中心に関東各地で食品スーパー「ヤオコー マーケットプレイス」をチェーン展開しています。

ヤオコー川越南古谷店

【カート回収業務】



- A ①この店舗では8人体制でカート回収や、リサイクル回収をしています。常に笑顔での対応と挨拶を心がけています。さらに、お客様に良い印象を与えられるように店頭のカートを整列させています。
- A ②就業中は多くのお客様から「ご苦労様」「頑張って」「有り難う」と声をかけられ、激励や感謝されます。今後も気持ち良く買い物をしていただけるように心がけたいと思います。
- A ③駐車場で、駐車空きスペース探しに夢中になって車を運転しているお客様が、カート回収で止まっているのに気づかず、接触しそうになることがあり、事故を起こさないよう細心の注意を払うようにしています。

ヤオコー川越藤間店

【カート回収業務】



- A ①主な業務は、カートやカゴの回収と整理です。場所は1階店舗内、駐輪場、エレベータ、エスカレータ前などで、回収整理と補充をしています。また、2階のエレベータ前と駐車場、屋上駐車場からも回収しています。
- A ②大勢のお客様が買い物に来られて「こんにちは」「お疲れ様」「大変ですね」と声をかけられたときは、気持ちが良いです。
- A ③土・日や祝日には多くのお客様が来店されるので、カートやカゴの回収で大忙しです。困ったことは、カートを所定の置場以外の所に置いたり、駐車場では自動車の陰に放置したりするなど回収に手間取ります。以前よりカートの回収量が増えました。

ヤオコー川越霞ヶ関店

【清掃業務】



- A ① 清掃用機械で、売場フロアとイトインコーナーや風除室の清掃をしています。また、トイレの清掃とペーパーなどの補充、喫煙所の清掃、モップ類の洗濯なども担当しています。
- A ② 店内がきれいになると気持ちがよく、同僚の方々と清掃の仕方を共有することで互いにスキルアップしたり、カバーしたりして助かります。また、店長をはじめ従業員の皆さんが明るく挨拶し合う光景に元気が出ます。
- A ③ 初めは、清掃の仕方や手順、清掃用機械の扱い方など、覚えることが多くて不安でしたが、今は作業の要領もわかり、戸惑うこともなく仕事を進められます。

ヤオコー川越的場店

【植木水やり業務】



- A ① 駐車場及び店舗周辺の植込みにある樹木への水やり及び雑草の除去です。水やりは給水場所からホースを使用して行います。また、空き缶、ペットボトル、マスク等のゴミも収集しています。
- A ② 植込みにある雑草の除去が完了してきれいになったときは清々しくなります。また、晴れわたった日に樹木に向けて散水していると、心も洗われます。
- A ③ 水やりホースの接続がうまくいかず、ねじれて蛇口からはずれ、服がずぶ濡れになったことがあります。また、突然の雨に降られたり、重いホースを運んだり、やぶ蚊に刺されたりして大変です。

ヤオコー川越美術館

みすゆうじ
(三栖右嗣記念館)

【屋外清掃業務】



- A ① 美術館敷地内の除草とゴミ・落ち葉などを拾うことや遊歩道の清掃をしています。また、花壇や植栽への散水と池の清掃なども行っています。
- A ② 美術館の周辺が私の作業場所です。来館者や従業員の方々から「いつもきれいにしていただき、有り難うございます」と声をかけられると励みになります。
- A ③ 屋外の業務なので、作業中に急に雨が降ったりすると中断せざるを得なくなります。また、夏の炎天下や真冬の厳しい寒さの中での作業などは、特に体調に気を配るようにしています。

川越ぶら歩き

初夏の爽やかな風を受けて
伊佐沼周辺を巡る

5月の連休中に、本川越駅付近より伊佐沼まで約4kmの道程を自転車で向かい、約20分で、**①小江戸温泉KASHIBA(かしば)**という日帰り温泉の看板が見えてきました。ここでは岩盤浴に入ったり食事をしたりして、一日中楽しむことができます。



なお進むと伊佐沼が見えてきます。この沼は埼玉県川越市の東部にある自然の沼で、南北が約1300m、東西が約300mの大きさがあり、自然沼としては埼玉県内最大で、関東地方でも印旛沼に次ぐ広さです。沼の西岸には伊佐沼公園があり、桜や古代蓮、ひまわりなどの花や緑が一年中楽しみ、散策、釣り、フィールドアスレチックなど多くの人が訪れます。

さらに進むと、**②伊佐沼農産物直売所**とその右手に明治のはじめに建築されたと推定される民家「旧戸田家住宅」を移築復元した**「田舎うどん伊佐沼庵」**があります。



食事の後、800m程北にある県道51号川越上尾線へ出ると、「鴨田」バス停があり、その脇に**「③一乗院」**が見えます。



ここは中院(川越市小仙波町)の住職であった尊海僧正が開山した寺で、山門左には大きなお地蔵様が鎮座していて、立派な鐘楼門、長屋門が印象的です。



次に訪れたのは、伊佐沼東部にある**「④鴨田八幡神社」**です。



「新編武蔵風土記稿」によると長禄2年(1458年)に太田道灌が勧請したのが始まりで、明治維新まで前出の一乗院が別当となって管理していました。

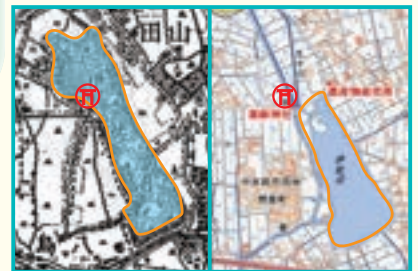


伊佐沼

伊佐沼東岸中ほどに**「⑤沼口門樋」**と呼ばれる制水施設があります。明治38年(1905年)に建設され、伊佐沼の余水を排水し、用水需要時に水位を一定の高さに貯水する機能を持った川越市の有形文化財建造物です。



最後は**「⑥薬師神社」**で、伊佐沼東北端にあります。江戸時代、川越藩2代目の城主の酒井忠利が建立した寄棟造、葺萱(あしぶぎ)屋根の趣のある社です。



上図の「今昔マップ」で、1945年以前の地図(左)と現在の地図(右)を比較すると、北に大きく広がっており、現在の2倍の広さであったようです。○内の薬師神社の境内は昔、沼に囲まれていた様子がわかります。

そろそろ夕暮れ時となり、沼の畔(ほとり)では夕日を撮るカメラマンや犬を連れた女性とすれ違いました。

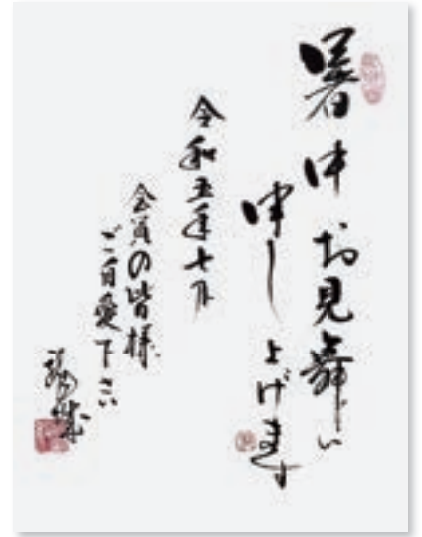
文・写真:観光ガイドグループ 鈴木 康生



絵てがみ「百合の花」 ▲南4班 齊藤 八重子



書「暑中見舞い」 ▶高階8班 藤崎 毅



日本画「礼装」 ▶高階7班 宮本 秀治



日本画「かたらい」 ▶東1班 吉田晴美



写真「初夏の箱根登山電車」 ▲高階9班 阿曾 富雄

手芸「スマホケース・お散歩シヨルダー」 ▶名細3班 江口 晶子



会員の皆様の作品を募集しています

- 募集内容 ●写真 ●絵画・スケッチ ●書道 ●絵てがみ ●短歌・川柳 ●パズル・数独 ●手芸作品 他
- 締切日等 次号(第135号)の掲載締切日は**11月30日**。詳細はシルバー人材センター事務局まで。



シルバーカラオケ同好会 総 会



本会は2011年に発足し、カラオケを通して会員相互の親睦を深め、健康維持と充実した日々を送り、笑い声と歌声を忘れず、若さを保つことをモットーとしています。活動内容は次の通りです。

(世話人：三浦秀夫)

- 会 場 市内のカラオケ店
- 活動日 毎週水曜日 午前11：30～
昼食を含み約4時間
- 当日会費 1,500円
- 入 会 金 1,000円
- 年 会 費 1,800円



◎新規入会歓迎…希望者はシルバー人材センター事務局へご連絡ください。



▲今年1月の活動に参加した会員

元気で
がんばっています!!



高階9班
伊田 正人さん

夫婦で長く続けてきたクリーニング店をやめた後、知人の紹介でシルバー人材センターに入会しました。

入会後は、通行量の調査や市広報の配布などを行ってききましたが、今は連雀町にある三井病院の駐車場案内とマンション清掃をしています。

病院の駐車場には、体調を崩した患者さんが来ますので、案内を行う際には「やさしく対応すること」を心がけています。また、病院の関係者や同僚とは気持ち良く仕事ができるよう「進んで挨拶をすること」も大切にしています。

シルバーの会員として、「人に迷惑をかけず、責任と誇りをもって、冷静に仕事を続けることが大事である」と考えています。

仕事から離れたときは、50坪ほどの家庭菜園でいろいろな野菜づくりを行っています。家で食べる野菜のほとんどは手づくりです。また、夫婦でバンドやオーケストラなどの演奏会へ出かけることも楽しみの一つです。

これからもいろいろな人との出会いを楽しみながら、責任と誇りをもって仕事を続けていきたいと思っています。

元気で
がんばっています!!



西1班
奥村 靖子さん

友人の誘いで61歳の時一緒にシルバーに入会して20年になります。その間いろいろな場所で就業させていただき、斎場の接待、中央公民館分室の受付や清掃など、長期のものは広報の配布を10年程しました。現在は単発の就業を主に行っています。

時間的にも余裕ができ、ソフトバレーボールのボランティア、障がいのある方の絵を描く手助けやオレンジカフェのお手伝いなど、少しでも皆さんのお役に立てるよう活動しています。

また、元来体を動かすのが好きなの

で、スポーツクラブに行ったり、趣味のゴルフを30年以上続けたりしたのが健康の秘訣でしょうか。

就業で心がけていることは、仲間とのコミュニケーションを大事にし、仲良くすることですね。仕事の内容によっては自分のペースで行い、皆さんに迷惑をかけないように気をつけています。

会員になって多くの友人ができて、食事会やおしゃべり会などの交流が続いているのは幸せなことです。また、就業で市内の歴史や街中のことを知り、勉強になったことは貴重な経験です。

編集後記

3年を越えるコロナ禍での生活も感染対策が個人の判断となり、地域活動や社会経済活動が各方面で活発化しています。そんな中、多くの会員の出席により総会を迎えられたことは、会員にとっても明るいきざしといえましょう。

今号の表紙はひまわりです。花言葉は「私はあなたを幸福にする」です。元気いっぱいに咲きほこり、周りから頼られるシルバーでありたいと思います。(内田)